

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	心血管イベントのバイオマーカーとしてのアキレス腱肥厚の有用性に関する研究
当院の研究責任者 (所属)	池宮城秀一 (所属：琉球大学病院 第三内科)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	アキレス腱肥厚は家族性高コレステロール血症の診断に用いられ、アキレス腱が厚いほど心血管イベントが多いことが報告されています。しかし、家族性高コレステロール血症以外の高コレステロール血症患者ではアキレス腱肥厚に関する報告はありません。 本研究では、「家族性高コレステロール患者以外でも、アキレス腱が厚いほど動脈硬化が進行しており、心血管イベント発症のリスクが高い」という仮説を実証することを目的としています。
研究実施期間	研究期間：実施許可日～2027 年 3 月 31 日までとする
調査データ(該当期間)	2017 年 12 月 12 日（初回承認日）～2018 年 7 月 31 日の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報 等)	●対象となる患者さま 2016 年 8 月以降に循環器疾患のため第 3 内科に入院した患者さま ●利用する試料・情報 - アキレス腱厚さの測定：入院中に X 線軟線撮影により両側のアキレス腱を撮影し、その厚さを測定する。 - 心血管イベント：今回入院も含んだ狭心症及び心筋梗塞による入院や冠血行再建術（経皮的冠動脈インターベンション、冠動脈バイパス術）の既往。 - 背景因子：入院時に冠危険因子の有無（高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙歴、飲酒歴、慢性腎臓病、タンパク尿、家族歴の有無）、虚血性心疾患の既往（心筋梗塞、狭心症既往の有無）、冠血行再建術の既往（経皮的冠動脈インターベンション、冠動脈バイパス術の有無）等を入院診療録または本人聴取により記録する。 - 臨床パラメーター：年齢、性別、入院時バイタル（身長、体重、BMI、血圧、脈拍）、血液一般、生化学、血清脂質（T-Chol, TG, HDL-C,

	LDL-C)、血中脂肪酸分画、糖尿病関連（空腹時血糖, HbA1c)、尿検査、 血圧脈波検査（ABI, PWV) 心エコー、NYHA、Noria 5. 内服薬：降圧薬、糖尿病治療薬、脂質異常症治療薬、利尿薬、強 心薬、抗凝固薬、抗血小板治療薬を記録する。 6. 併用治療:HD、PCI,CABG,IABP、PCPS、CPAP/ASV、CRT、 CHDF、hANP、DOB,PDE-III 阻害薬
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の研究期間への提供予定はありません。
情報の二次利用	本研究で入手した情報の 2 次利用は予定しておりません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削 除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際 も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：098-894-1413 担当者：池宮城 秀一
備考	ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産権の保護に支 障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますの で、お申し出ください。